



## 概要

猿払村は、旧JR天北線から転換された路線バス及び村営バスが公共交通として住民生活を支えているが、これらの利用は低迷しており、また、集落が点在しているため公共交通空白地域も存在している。このため、公共交通の利便性向上と利用促進、公共交通空白地域の解消、村の赤字負担の軽減を目指し、天北線バスの一部ルートの変更、乗合タクシーへの転換、村営バス事業の見直し、公共交通空白地域へのデマンド型交通の導入等の調査検討を実施する。

### 地域公共交通の現況

- ・(株)宗谷バス(天北線(稚内 - 猿払 - 音威子府))
- ・村営バス(鬼志別 - 浜鬼志別 - 知来別 - 東浦(稚内市))

### 地域公共交通の課題

- ・路線バスと村営バスの利用低迷
- ・集落点在による公共交通空白地域の存在
- ・路線バスのルートを変更した場合における公共交通空白地域の発生

### 調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・乗合タクシーの試験運行
- ・デマンド型交通の試験導入

### 策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・天北線バスの宗谷岬廻りルートへの路線変更の検討
- ・天北線バスの一部ルートに乗合タクシーへの転換の検討
- ・村営バス事業の見直しの検討
- ・公共交通空白地域へのデマンド型交通の導入の検討
- ・その他、モビリティ・マネジメントによる利用促進等の検討



## 猿払村地域公共交通活性化協議会 調査事業の取組状況

### 主な調査の実施内容

協議会開催状況

3回開催

分科会等開催状況

-

左記開催状況は H21.1.30現在

#### 現況交通実態調査

・各種統計資料による人口、観光入込状況調査及び宗谷バス資料による天北線の現状把握、村営バス利用状況(OD調査)を実施。

#### 利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)

・一部地域を除く村民を対象に、バス交通の利用・サービス等の課題把握を目的としたアンケートを実施。(H20.11月、821世帯)

#### 乗合タクシーの試験運行

・村内公共交通空白地帯や天北線バス宗谷岬廻りによる交通空白予定4地区を対象に乗合タクシーによるデマンド型実証運行を実施。ドアツードア対応など利用者意見は好評であった。(H20.11.17~23日、1日3便、10人乗りワンボックス車両、利用延7人)

#### デマンド型交通の試験導入

・村内公共交通空白地帯や天北線バス宗谷岬廻りによる交通空白予定4地区を対象に乗合タクシーによるデマンド型実証運行を実施。ドアツードア対応など利用者意見は好評であった。(H20.11.17~23日、1日3便、10人乗りワンボックス車両、利用延7人)

#### その他の調査等

・実証運行対象各地区において地域懇談会を開催(H20.10.27・28日)するとともに、患者輸送・スクールバスの実態調査を実施。

・天北線代替輸送バスの路線変更について、稚内市担当者2回の協議を実施しており、今後も協議を継続する。

### 予定している連携計画の内容

天北線バスの宗谷岬廻りルートへの路線変更(実施主体:天北線代替輸送連絡協議会、実施時期:H22~)

・稚内市との協議のうえ、現在の路線を海廻りに路線変更し、H22からの運行を目指す。

公共交通空白地域等でのデマンド型交通の導入(実施主体:猿払村、実施時期:H22~23実施を目処に検討)

・交通空白地区における住民輸送のため、デマンド型乗合バスの運行、スクールバスの混乗運行を実施。

村営バス事業の見直し(実施主体:猿払村、実施時期:H23実施を目処に検討)

・福祉バス・患者輸送バス等、村が運行する無料バスの形態の一元化を図る。

### 自己評価のポイント

乗降調査、アンケート調査、乗合タクシーの試験運行、地域懇談会等により必要な調査を行うとともに、法定協議会において合意形成を図っている。

### 二次評価のポイント

事業の実施に向けて、事業内容等についてさらに具体的に検討するようアドバイスする。